

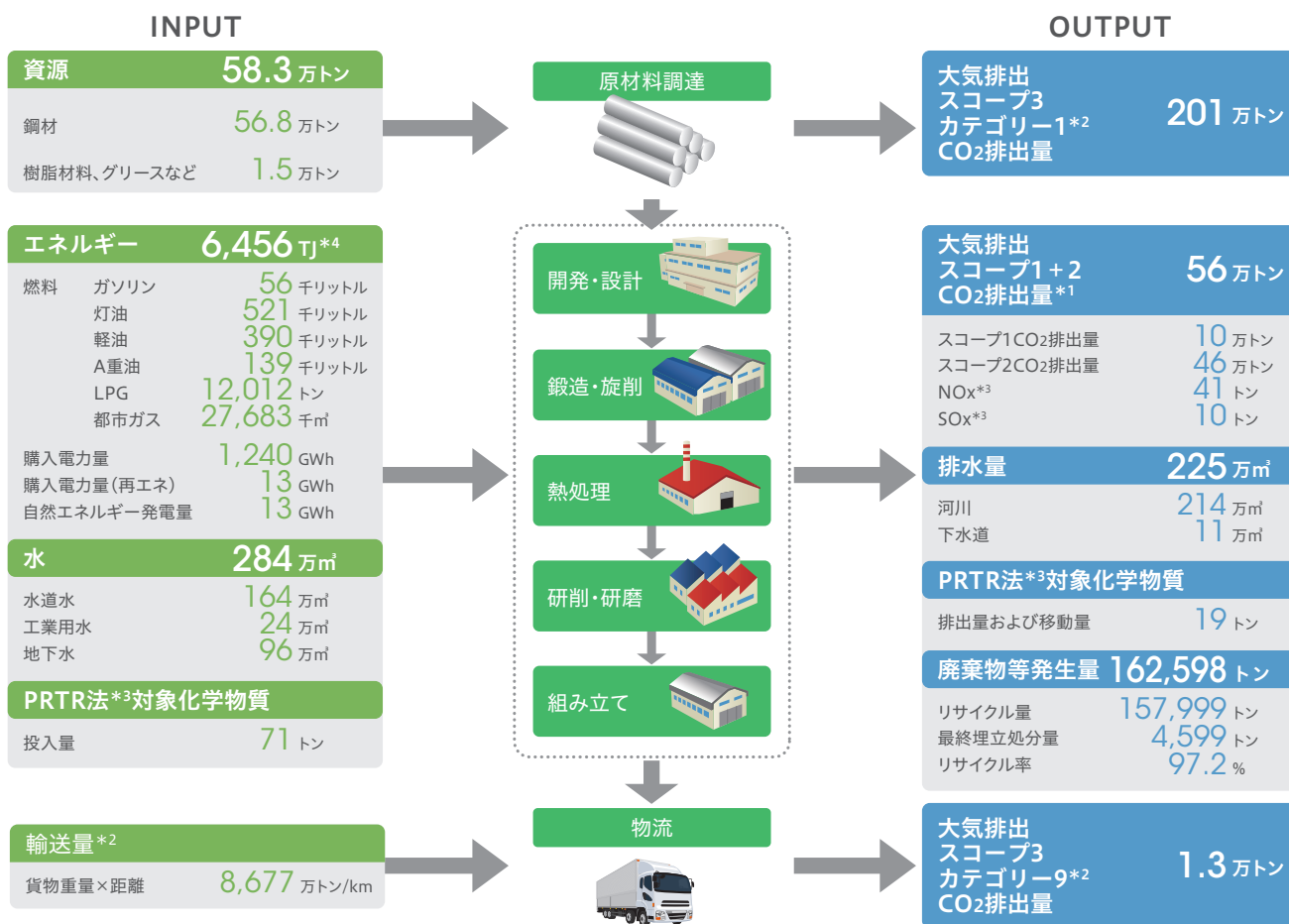
マテリアリティ 資源循環・汚染防止

当社グループは、資源の持続的利用に配慮した3R(リデュース、リユース、リサイクル)を徹底し、原材料や水などの投入資源および廃棄物等の削減などを総合的に推進するための枠組みを整備しています。また、商品および製造工程で用いる化学物質の管理を徹底するとともに、PRTR法*の対象化学物質を含有する原材料は、積極的に代替品への転換を進めています。廃棄物発生量の削減による高リサイクル率の維持やPRTR法対象の化学物質取扱量については年度目標を設定し、達成に向けた取り組みを推進しています。

*特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律

マテリアルバランス

■ 事業活動のマテリアルバランス(2023年3月期)



*1 国内事業所は、電力事業者別排出係数(環境省・経済産業省)、海外事業所は、Emission Factors 2022 (IEA) 出典の排出係数にて算出

*2 輸送量、スコープ3CO2排出量は国内の実績値

*3 NOx、SOx、PRTR法対象化学物質は国内の実績値

*4 電力のエネルギーは物理量3.6MJ/kWh、燃料のエネルギーは「サプライチェーンを通じた組織の温室効果ガス排出等の算出のための排出原単位データベース(Ver.3.3)」(環境省)に記載の排出係数を使用して算出

「資源循環・汚染防止」の詳細は、Webサイトをご参照ください。
<https://www.ntn.co.jp/japan/csr/environment/chemical.html>